



2025 年 6 月 12 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 マ ッ ク ハ ウ ス
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 石 野 孝 司
(コード番号 7603 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理統括本部長 小林 大介
(TEL. 03-3316-1911)

新たな事業（金融・投資事業）の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、新たな成長戦略の一環として金融事業、投資、M&A事業を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本新事業の開始にあたり、当社の定款に当該事業に関する定めがないため、当事業年度中に臨時株主総会を開催し、定款の一部変更に関する議案を付議し、承認を得ることを前提としております。

記

1. 新たな事業開始の背景

近年、世界中の企業が財務戦略の一環としてビットコインを保有し始める動きが加速しています。暗号資産をはじめとした成長分野への戦略的投資は、企業の中長期的な価値向上に資する取組みとして注目されております。当社では、主力のアパレル事業に加え、新たな収益機会の創出と財務体質の強化を図るべく、本事業への参入を決定いたしました。これにより、事業ポートフォリオの多角化を図り、持続的な成長を実現してまいります。

2. 事業の概要

(1) 投資対象

・暗号資産への投資

暗号資産は国際金融市場において重要性が増し、特にビットコインはデジタルアセットとしての価値が認知されつつあり、長期的な資産保全の手段として活用が進んでおります。事業成長に伴う資産運用の一環として、ビットコインを保有することで財務健全性の向上を図ります。

・上場会社への投資

国内外の上場企業の株式や債券などへの投資を行い、キャピタルゲインおよびインカムゲインの獲得を目指します。

・ベンチャー企業への投資およびM&A事業

事業シナジーがある革新的なベンチャー企業に対し、出資を通じて中長期的な事業構築を共有する事でIPOを推進し株式公開によるキャピタルゲイン獲得を目指します。

この取り組みは早期に有望な事業やプロダクトの発掘にもつながりますので、今後当社のM&Aの対象先として検討する事も視野に入れております。M&Aに関しては「M&A推進室」を新設し、当社のみならずM&Aアドバイザリー業務にも着手する方針です。

(2) 運用方針

適切なリスク管理体制のもとで、専門知識を有する外部アドバイザーの協力を得ながら投資判断を行い、事業の円滑な推進を図ります。なお、投資は段階的に開始し、収益性と安全性のバランスを重視してまいります。

(3) 新たな事業を開始する時期

当事業年度中に臨時株主総会を経て開始することを予定しております。

(4) 新たな事業のために特別に支出する予定額の合計額

今後の事業開始に伴い、特別に支出する予定額は5億円程度を想定しております。

3. 今後の見通し

本事業による当期業績への影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的には当社の企業価値向上に資するものと考えております。進捗状況や投資判断に関する重要事項が生じた際は、適時開示等を通じて速やかに情報発信を行ってまいります。

※本資料に記載されている将来に関する記述は、現在入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであり、実際の結果とは異なる可能性があります。

以 上